

令和3年度 学校教育目標と学校経営構想

京都市立伏見南浜小学校

人権のための教育

主体性

社会性

<自ら学ぶ力>

<自ら律する力>

< 学校 教育 目 標 >

笑顔 かがやく 南浜の子

～つながり続け、豊かに学び表現する姿をめざして～

目指す資質・能力…基礎力・つながり力・表現力

確かな学力

豊かな心

健やかな体

<めざす子ども像>

やさしさと笑顔がみちあふれる学校

①みんなで力を合わせる子

②んでも積極的によく学び、最後まで一生懸命頑張る子

③ずからよく考え、正しく行動できる子

④ハート トゥー ハート (心を通わせ) 相手を認め、高め合える子

⑤もらなければならない安全や健康を意識する子

人権としての教育

一人一人に届く南浜の響育

「むかう→わかる→できる→もっと」

各教科・道徳・小学校英語・総合的な学習の時間・特別活動・学校行事

人権についての教育

互いを認め合い、尊重し合う学校風土

人権を通しての教育

人権教育・生徒指導(理解)・総合育成支援教育・道徳教育

家庭・地域との連携・協働・共育

基本的な生活習慣の確立・家庭学習の習慣化、規範意識の醸成

地域活動への参加、地域での人や伝統・文化との関わり